

令和3年度 学習評価について

1. 学習評価について

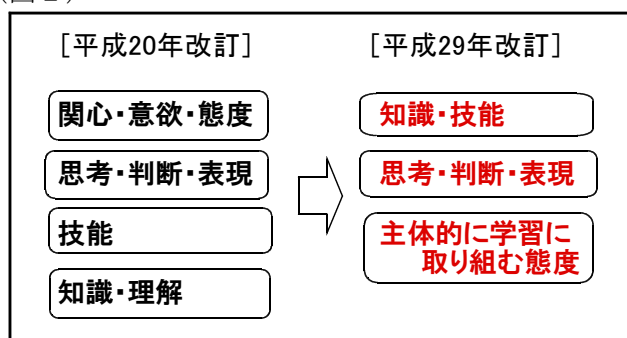
(1) はじめに

平成29年改訂学習指導要領においては、知・徳・体にわたる「生きる力」を児童生徒に育むために全ての教科等の目標及び内容が「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の育成を目指す資質・能力の三つの柱で再整理されました（図1参照）。

このことを受けて、観点別学習状況の評価が、小・中・高等学校の各教科を通じて、これまでの4観点（国語5観点）から3観点到整理され（図2参照）、各教科の学習評価は、平成29年改定においても学習状況を分析的に捉える「観点別学習状況の評価」とそれらを総括的に捉える「評定」の両方が実施されることになりました。

（図1）

（図2）



《学校教育法第30条第2項》

生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な**知識及び技能**を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な**思考力、判断力、表現力**その他の能力をはぐくみ、**主体的に学習に取り組む態度**を養うことに、特に意を用いなければならない。

《 観点別学習状況評価の3観点と評価内容 》

3つの観点	評価する内容
「知識・技能」	各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況及び、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかについて評価する
「思考・判断・表現力」	各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかを評価する
「主体的に学習に取り組む態度」	自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する

(2) 学習評価について

学習評価は、文部科学省が示す各教科学習指導要領にある「目標」に対する生徒一人ひとりの達成度をみる「目標に準拠した評価」であり、学校が**学期末あるいは学年末**に生徒・保護者に示す「**学習評価**」には、次の2つがあります。

- ① 3つの観点により、各教科の学習の達成状況の評価する『**観点別学習状況評価**』（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点について、それぞれ**A,B,Cの3段階で評価**する）
- ② 観点別学習状況評価の結果を基に各教科の目標に対する達成状況を総合的に判断する『**評定**』（観点別学習状況評価を総括的に評価して、**5・4・3・2・1の5段階で評定**をつける）

《 評価資料に対する観点別評価規準 》

	質的な評価の基準	量的な評価の達成率	得点
a	十分満足できる	80 %～100 %	3 点
b	おおむね満足できる	50 %～ 80 %未満	2 点
c	努力を要する	50 %未満	1 点

※ 授業態度やノートやレポート、作品など数値で評価しにくい観点については、具体的な評価規準にもとづいて授業中や授業後に教師が確認をしながら評価します。テストなど数値で評価できるものは達成率で評価を行います。

※ 例えば、単元テストにおいて「知識・技能」を問う問題で80 %以上の正答をした場合、上記の表により当該観点が十分満足できる状況 a と判断され、3 点となる。60 %の正答の場合は当該観点をおおむね満足できる状況 b と判断され2 点となります。

(3) 観点別学習状況評価(A B C)の決定

各観点ごとに多数あつめられた評価資料(a・b・c)を、得点として加算しその平均点を取り、下表の規準により、各観点別学習状況評価(A・B・C評価)を決定します。

《 評価資料の平均値に対する観点別評価規準 》

規 準	観点別達成点平均
A (十分満足できる)	2.5 点 ～ 3.0 点
B (おおむね満足できる)	1.5 点 ～ 2.5 点
C (努力を要する)	1.5 点

* 例えば、「知識・理解」に関する評価資料が8個あり、それぞれの評価が a, a, b, c, b, a, b, b の場合、「知識・理解」の評価は
 $(3+3+2+1+2+3+2+2) \div 8$
 $= 18 \div 8$
 $= 2.25$ となり B 評価となる。

(4) 観点別から評定への総括方法

A B C を数値化したものを合計した数値に基づいて5段階にする。

A = 3, B = 2, C = 1 とし、数値の合計を算出し、右の表に基づいて評価を決定する。



A = 3, B = 2, C = 1

	R3年度 本校	
	A 3, B 2, C 1	評定
A A A	9	5
A A B	8	4
A B B	7	3
A A C	7	3
A B C	6	3
B B B	6	3
B B C	5	3
A C C	5	3
B C C	4	2
C C C	3	1

※ AAC, ACC については各単元の評価までさかのぼって見直しをして評価する

《 各評定の規準 》

評定	学習状況の程度
5	「十分に満足できているもののうち特に程度が高い」状況と判断されるもの
4	「十分満足できる」状況と判断されるもの
3	「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
2	「努力を要する」状況と判断されるもの
1	「一層努力を要する」状況と判断されるもの